

2019年3月期 決算公告

2019年6月3日

東京都品川区東品川二丁目2番4号
株式会社キャッチボール
代表取締役 堀田 守

貸借対照表

(2019年3月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	2,381,933	流 動 負 債	2,100,699
現金及び預金	98,596	未払金	1,999,187
売掛金	97,663	未払法人税等	9,677
未収金	2,339,122	預り金	64,836
関係会社短期貸付金	34,162	賞与引当金	9,448
その他	40,883	その他	17,550
貸倒引当金	△ 228,494	固 定 負 債	220
固 定 資 産	249,033	資産除去債務	220
有形固定資産	2,709	負 債 合 計	2,100,919
建物付属設備	2,292	純 資 産 の 部	
工具器具備品	417	株 主 資 本	530,047
無形固定資産	81,810	資 本 金	70,000
ソフトウェア	81,810	利 益 剰 余 金	460,047
投資その他の資産	164,513	利益準備金	10,486
繰延税金資産	164,086	その他利益剰余金	449,560
長期固定債権	207,582	繰越利益剰余金	449,560
貸倒引当金	△ 207,582	(うち当期純利益)	(186,245)
その他	427	純 資 産 合 計	530,047
資 産 合 計	2,630,966	負 債 純 資 産 合 計	2,630,966

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定率法

ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

(2) 無形固定資産

自社利用のソフトウェア

社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

2. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

売掛債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、事業年度末の一般債権については貸倒実績率により、長期固定債権については回収可能性を勘案して計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与に充てるため、支給予定見込額の当事業年度負担分を計上しております。

3. その他計算書類作成のための重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

(2) 連結納税制度の適用

連結納税制度を適用しております。

(株主資本等変動計算書に関する注記)

発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首 株式数(株)	当事業年度増加 株式数(株)	当事業年度減少 株式数(株)	当事業年度末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式	7,000	—	—	7,000
合計	7,000	—	—	7,000

(その他の注記)

記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。